

大塚井筋事業（工事）概要図

水質保全対策事業 大塚井筋地区 事業概要

1. 大塚井筋地区の概要

本地区は、昭和 21～26 年に県営かんがい排水事業で水路が造成されています。その後、上流部は国営濃尾用水二期土地改良事業（昭和 54 年～59 年）、下流部は県営水質障害対策事業大塚南部地区（昭和 54～59 年度）で用排分離され、大塚井筋は排水専用水路となりました。

2. 事業の目的

現状の大塚井筋は、周辺地域の宅地化の伸展に伴い汚濁量が増大し、水路本体が持っていた浄化・流水機能を著しく低下させ、ゴミの滞留や汚濁水のだよみ等により、排水機能に大きな影響を与えるとともに周辺住民から環境悪化を問われるなど、その管理に多大な労力を要していました。このような背景から、本事業は、開水路をボックスカルバート構造に改修し、水質障害の解消に資するため実施しています。

3. 事業計画の概要

(1) 受益面積

田：18.8 ha 畑：18.8 ha 樹園地：26.8 ha 合計：52.3 ha

(2) 事業量（事業計画時）

延長 ≒ 6.5 km

ボックスカルバート

タイプ	規格	延長(m)	タイプ	規格	延長(m)
タイプ 1	B2,800×H1,000	402m	タイプ 2	B2,800×H2,000	548m
タイプ 3	B2,900×H2,000	1,546m	タイプ 3-1	B2,900×H1,300	106m
タイプ 4	B2,000×H1,400	2,874m	タイプ 5	B1,500×H1,200	318m
タイプ 6	B2,300×H1,100	996m			

本事業では、現場打ち三面水路（開渠）を取壊し、ボックスカルバート（暗渠）に改修を行います。

(3) 工期

平成 29 年度～令和 8 年度（予定）

(4) 概算事業費

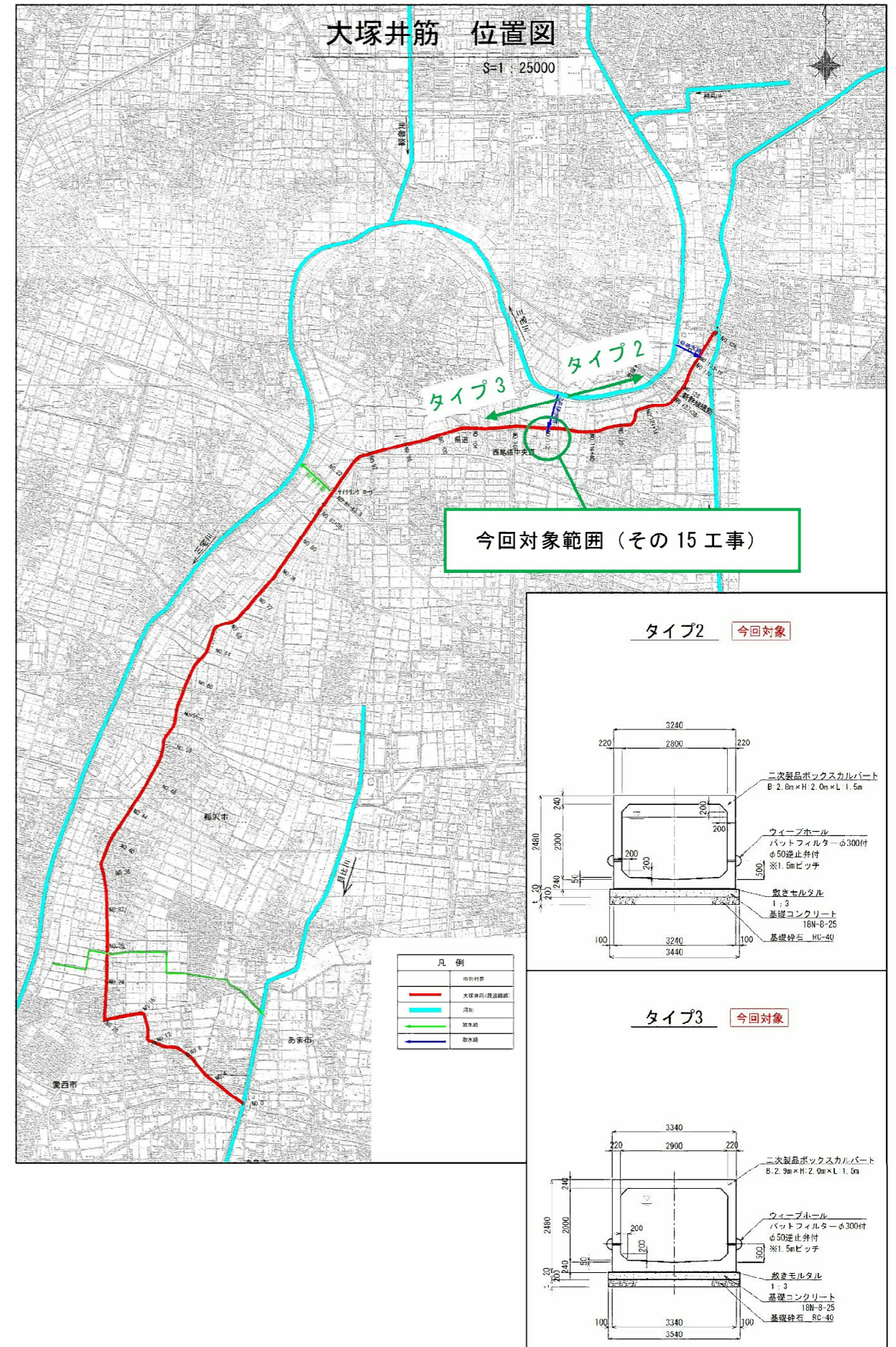
概算事業費計：5,429,200 千円

工事費：5,073,000 千円

事務的経費：356,200 千円

(5) 施設の予定管理者

宮田用土地改良区

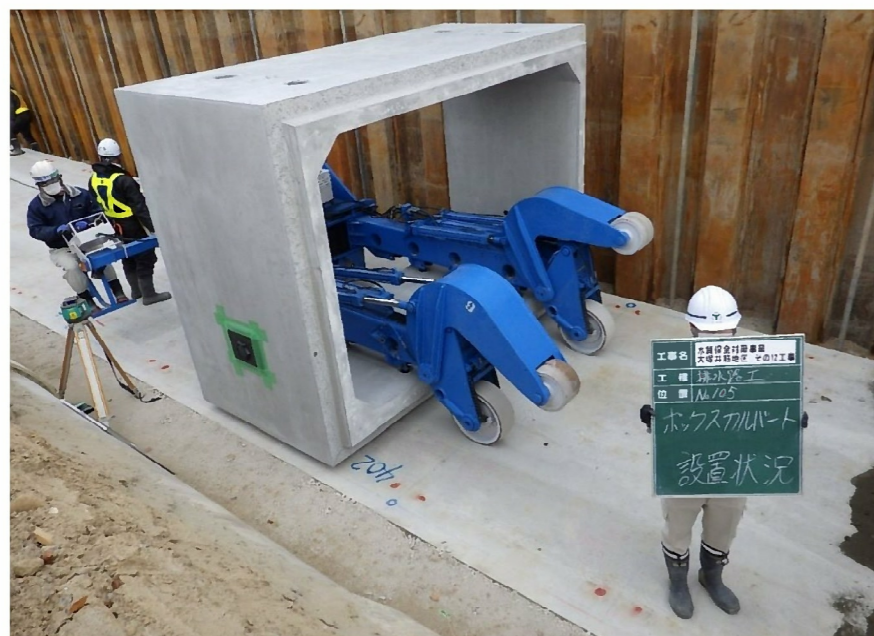


工事名 水質保全対策事業 大塚井筋地区 その15工事
 工事場所 稲沢市梅須賀町地内
 発注者 愛知県尾張農林水産事務所一宮支所
 請負者 美吉建設株式会社
 現場代理人：中須賀友哉 監理技術者：長瀬直樹
 請負金額 148,500,000円
 工事期間 令和5年8月18日 ～ 令和6年3月22日
 進捗状況 計画) 50.67 %
 実施) 57.76 % (12月終了時点)

【工事概要】

- ・ 土工 ⇒ 1式
- ・ 排水路工 ⇒ 35.92m
- ・ 2号排水路分合流工 ⇒ 1箇所
- ・ 付帯施設工 ⇒ 1式
大塚支線付替工 ⇒ 15.02m
- ・ 仮設工 ⇒ 1式
鋼矢板(Ⅲ型, L=10.5m) 圧入・引抜 ⇒ 103枚
鋼矢板(ハット型, L=9.0m) 圧入 ⇒ 31枚
- ・ 雑工 ⇒ 1式

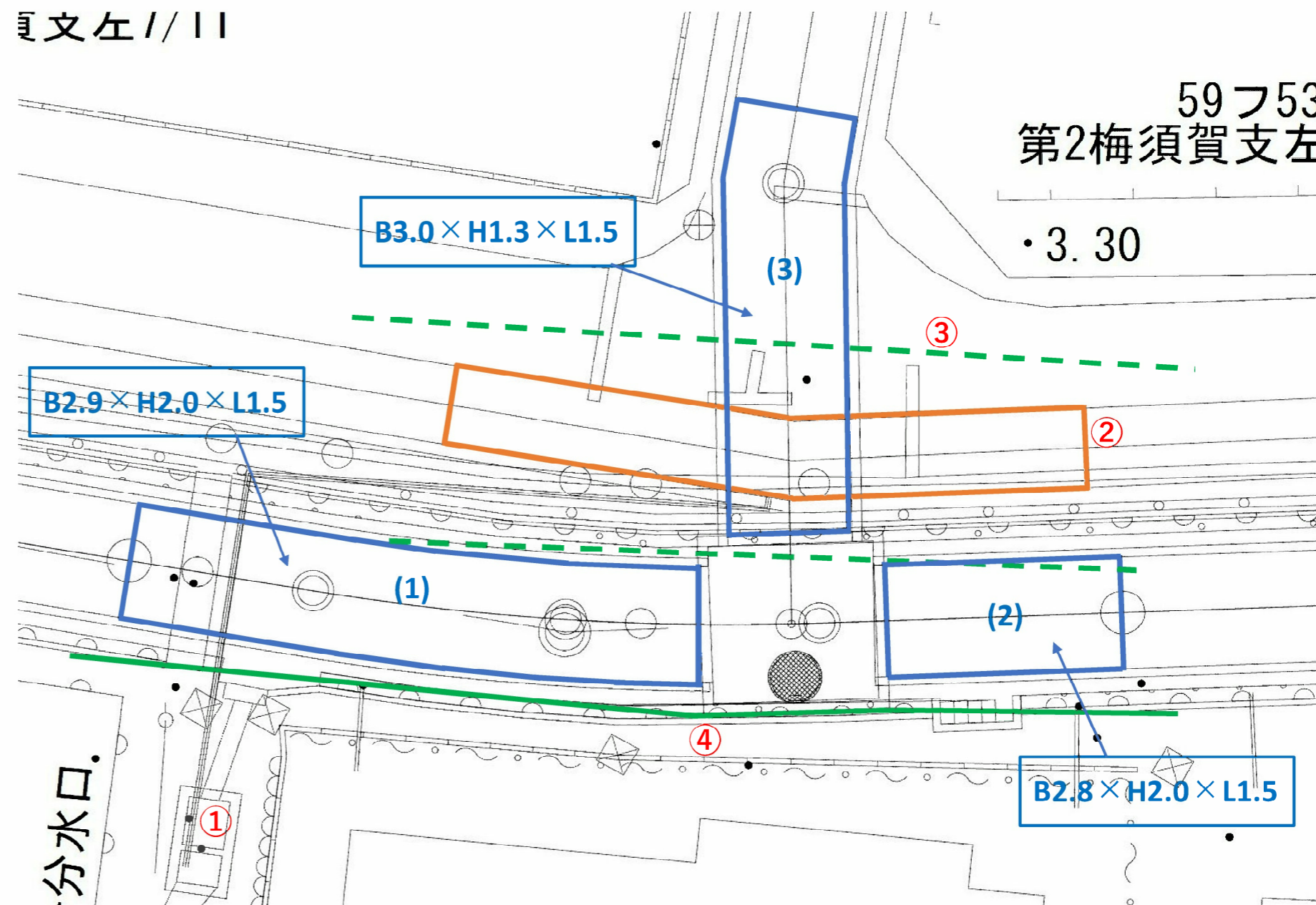
ボックスカルバート(B:2.9m×H:2.0m×L:1.5m)据付について
 ハング式リフトローラー工法により、11本のうち7本を据付。





15t ハング式リフトローラーによるボックスカルバート据付状況


【施工平面図】


文左//||



 ボックスカルバート設置 (1)11本, (2)4本, (3)9本

 農水管(φ2000) 付替え (FRPM管→鋼管) 15.02m

 鋼矢板(ハット型, L=9.0m) 圧入 31枚

 鋼矢板(Ⅲ型, L=10.5m) 圧入・引抜 103枚

①, ②, ③, ④ 研修提案事項該当位置